

令和2年度 第5回 教育研究評議会 議事要録

日 時 令和2年9月4日（金）14：35～16：15

場 所 ※ ビデオ会議システムにより開催

構成員 学長，総括理事・副学長，理事・副学長（教育担当），理事・副学長（研究担当），
理事・副学長（財務担当）・事務局長，理事・副学長（法務労政担当），山田，須佐，
横田，近藤，中井，上田，久堀，三宅，橋本，山室，井村，高田，屋井，伊東，岡田，
久世，店橋，安藤，西畑，和地，朝倉，弓山，穂田，中村（健），齋藤の各評議員
（構成員以外）小倉監事，三矢監事，榎並学長相談役，センター長等会議主査，
附属科学技術高等学校長，オープンファシリティセンター副センター長

資 料

1. 東京工業大学エネルギー・情報卓越教育院（仮称）創設準備会設置要項（案）
2. 東工大版コチュテル・プログラムについて
3. 令和2年8月21日（金）夜に発生した停電への対応等について（報告）
- 4－1. 爆破予告対策本部の設置について
- 4－2. 本学への爆破予告にかかる対応について
5. 令和元年度学長裁量経費について
6. 令和2年度東京工業大学修正予算
7. 令和2年度第1回新採用教員セミナー参加状況
8. Tokyo Tech Community
9. HPに掲載された研究に関連する表彰等の一覧
10. 令和2年度監事監査計画について
11. 国立大学法人東京工業大学工学院外部評価（令和元年11月）
12. 安否確認報告訓練の実施について（通知）
13. 学習管理システムT2SCHOLAの紹介

参考資料

1. 令和2年度教育研究評議会名簿（令和2年9月1日現在）

○ 議事に先立ち，学長から，8月31日付けで監事を退任された榎並学長相談役及び9月1日付けで監事に着任した小倉監事，三矢監事について紹介があった。

○ 令和2年度第4回教育研究評議会議事要録（案）の承認

○ 審議事項

1. 東京工業大学エネルギー・情報卓越教育院（仮称）創設準備会設置要項（案）の制定について
水本理事・副学長から，資料1に基づき，令和2年度卓越大学院プログラム「マルチスコープ・エネルギー卓越人材」の採択に伴い，同プログラムを円滑に実施する「エネルギー・情報

卓越教育院（仮称）」の設置を目的として「エネルギー・情報卓越教育院（仮称）創設準備会」設置のため、本設置要項を制定することについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

2. 東工大版コチュテル・プログラムについて

水本理事・副学長から、資料2に基づき、海外大学との共同学位プログラムの新たなスキームとして博士後期課程学生を対象に共同で研究指導を行い、修了生には両大学が共同で証明書を発行する「東工大版コチュテル・プログラム」制度を導入することについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

○ 報告事項

1. 8月21日（金）夜に発生した停電への対応等について

藤野理事・副学長から、資料3に基づき、8月21日（金）夜に大岡山キャンパスで発生した停電への対応等について報告があった。

2. 爆破予告対策本部の対応等について

藤野理事・副学長から、資料4-1及び資料4-2に基づき、爆破予告対策本部の設置及び爆破予告への対応等について報告があった。

3. 令和元年度学長裁量経費について

藤野理事・副学長から、資料5に基づき、令和元年度学長裁量経費の執行状況について報告があった。

4. 令和2年度東京工業大学修正予算について

藤野理事・副学長から、資料6に基づき、令和2年度東京工業大学修正予算について報告があった。

5. 令和2年度第1回新採用教員セミナー参加状況報告について

佐藤理事・副学長から、資料7に基づき、7月29日（水）に実施した新採用教員セミナーの出席状況及び欠席者への対応について報告があった。

6. Tokyo Tech Community について

佐藤理事・副学長から、資料8に基づき、一般社団法人蔵前工業会と連携し、現在のTokyo Tech Online Communityの強化を図り、Tokyo Tech Community の結束を更に高めることとしたい旨説明し、部局長等に対してTokyo Tech Online Communityへの登録について協力依頼があった。

7. 直近の主な研究に関連する受賞・表彰について

渡辺理事・副学長から、資料9に基づき、過去2か月程度の研究に関連する受賞・表彰について報告があった。

8. 令和2年度監事監査計画について

小倉監事から、資料10に基づき、令和2年度の監事監査計画の修正内容について説明があった。

9. 国立大学法人東京工業大学工学院外部評価について

井上工学院教授から、資料11に基づき、令和元年度に工学院で外部評価を受けた結果について報告があった。

10. 安否確認報告訓練の実施について

藤野理事・副学長から、資料12に基づき、大規模地震発生時に学生及び教職員の安否確認を緊急かつ一斉に行うため、安否確認システムを利用した全学的な安否確認報告訓練を実施することについて報告があった。

○ 教育研究に関する諸問題について

- ・和地評議員から、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、各研究室等のスペースが狭く、学生との距離を取りづらいので利用していない講義室があれば研究室のゼミ等で利用できないかと発言があった。

- ・和地評議員から、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う大学院入試の実施方法が変更等により担当教員の負担が過大になった。今後、業務の一部を事務職員に支援していただくことなど、負担軽減の方策について検討してほしい旨の発言があった。

→ 今後、教育・国際連携本部入試実施部門において検討したい。

○ その他

1. 学習管理システムT2SCHOLAの利用について

水本理事・副学長から、資料13に基づき、現在、本学が運用しているOCW-iの課題を解決するため、新たに運用を検討している学習管理システムT2SCHOLAについて説明があった。

2. THE世界大学ランキング2021について

佐藤理事・副学長から、THE世界大学ランキング2021について報告があった。

3. 次回開催について

学長から、今回は、令和2年10月2日(金)13:45から、ビデオ会議システムにより開催する旨、案内があった。

以 上